

HIV・性的自立・セクシュアリティ・・・支えあう学習会 ～ season1

## 番外編：震災とセクシュアリティの現状

～声に出せない苦しさ、視えない課題をどうつなげるか

2013.9.28(土)10:00-12:00

@仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター

報告・コーディネーター：原 ミナ汰 氏

「NPO 法人『共生社会をつくる』

セクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク」代表

シンポジスト：

真木 証麿 氏

「性と人権ネットワーク ESTO」代表

小浜 耕治 氏

「東北 HIV コミュニケーションズ」代表

コメント：

八幡 悦子 氏

「NPO 法人ハーティー仙台」代表

資料代 500 円・申し込みは不要です

問い合わせは、

thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp

人口の5%、学校のクラスに複数人いても不思議はない  
セクシュアル・マイノリティですが、  
その問題はなかなか表面化しません。

よりそいホットライン専門回線・

性別や同性愛に関する相談の状況は？

震災時に性的少数者はどんな困難を抱えたのか？

震災で立ち現れたジェンダーバイアスとは？

これらをもとに、

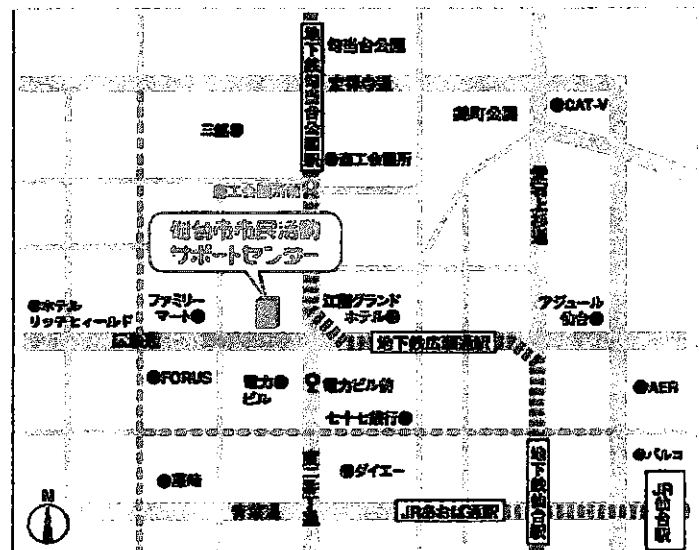
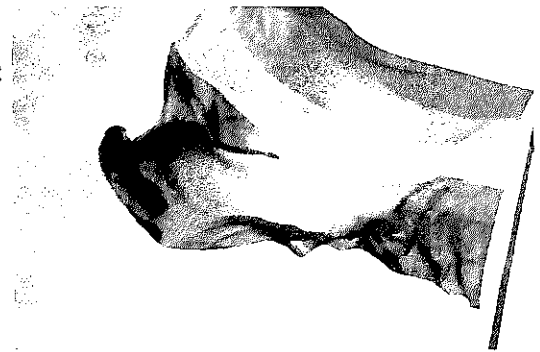
課題を可視化・言語化するためにどのように  
取り組んでゆけるかについて、地域の皆さんと  
ともに考えてゆけたらと思います。

主催：東北HIVコミュニケーションズ (THC)

共催：NPO 法人『共生社会をつくる』

セクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク

協力：一般社団法人社会的包摂サポートセンター



仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目 1-3

TEL 022-212-3010 (会場問い合わせのみ)

地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ  
市営バス「商工会議所前」徒歩3分

みやぎ NPO 等ファンド

助成事業



## ◆一般社団法人社会的包摂サポートセンター

東日本大震災等の影響により様々な困難を抱えながら支援に辿り着けずにいる人や、社会的に排除されがちな人（生活困窮者、高齢者、外国人、セクシュアル・マイノリティ、DV・性暴力被害者、障がい者、ホームレス、多重債務者、ひとり親世帯など）への多角的な支援事業等を通して、誰もが「居場所」や「出番」を実感できる社会の実現に寄与することを目的とし活動。

よりそいホットライン 0120-279-226（被災地ライン） 0120-279-338（被災3県以外全国）を開設。

<http://279338.jp/>

## ◆NPO 法人‘共生社会をつくる’セクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク

人生のあらゆる局面でセクシュアル・マイノリティが直面する固有の生きづらさを言葉にし、国・自治体・学校などに適切な対応や支援を求め、不当な扱いや社会制度からの排除を是正することで、当事者、その家族や友人、さらには日本に暮らすすべての人々が安心して生きられる共生社会の実現をめざす。

<http://www.kyouseinet.org/>

## ◆支えあう学習会 問い合わせは、[thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp](mailto:thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp)

### ★支えあう学習会 番外編：セクシュアリティを支え合う～電話相談員研修

開催：2013年8月31日（土）13：00-17：00 @コミュニティセンターZEL

### ★支えあう学習会 Vol.4 セクシュアリティと自殺対策 ～いのちを支えあう仕組み作りのために

開催：2013年9月14日（土）14：30-16：30 @コミュニティセンターZEL

ゲスト：明智カイトさん「いのち リスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン」共同代表

### ★関連企画「多様な性、知っていますか？パネル展」

開催日：2013年9月16日（月）～30日（月）

会場：仙台市市民活動サポートセンター 5階交流サロン展示スペース

## ◆東北 HIV コミュニケーションズの活動は… <http://blog.canpan.info/thc/>

- 1 HIV/エイズに関する学びの場の提供
  - ① エイズ出前講座
  - ② メッセージキルト派遣
  - ③ ゲイによるゲイのための HIV活動チーム「やろっこ」
- 2 HIV/エイズに関する支え合い
  - ① エイズ電話相談
  - ② ケアサポート事業
- 3 HIV/エイズ・セクシュアリティ・人権に関わる人材育成とネットワーク
  - ① HIVと共に生き共に学ぶ講座
  - ② 仙台市HIV性感染症対策推進協議会への参加
  - ③ みやぎいのちと人権リソースセンターへの参加
  - ④ よりそいホットラインへの協力

### ◆支えあう学習会企画ボランティア ・THC 会員募集中

プロジェクトボランティア

継続ボランティア

活動会員などで活動できます。

会員は会を支える存在。

支援会員A（年会費 12,000 円議決権有）と

支援会員B（年会費 6,000 円）があります。

詳しくはメール下さい！

[thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp](mailto:thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp)

## 東北HIVコミュニケーションズ（THC）

HIV感染症/エイズによって自らの生命や生き方に影響を受けた人々が共に生きる社会をつくる

連絡先：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2 みやぎいのちと人権リソースセンター内

FAX：022-298-8532 E-mail：[thc@silk.plala.or.jp](mailto:thc@silk.plala.or.jp)

HP：<http://www16.plala.or.jp/thc/>